

## NEWS RELEASE

2015 年 3 月 16 日

各 位

東京都港区虎ノ門 2 丁目 7 番 5 号  
株式会社アスコエパートナーズ  
代表取締役社長 安井秀行

お問合せ：アスコエパートナーズ 荒尾  
あらお

電話 03-6206-6482

メール town@asukoe.org

# 90 自治体の公式子育て応援 Web サイト 「子育てタウン」 iPhone アプリを公開

芦屋市版、横浜版からスタート

地域・個人に合わせた情報をスマホにプッシュ

株式会社アスコエパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：安井秀行、以下アスコエパートナーズ）は、90 自治体が参画中の公式子育て応援 Web サイト「子育てタウン」の iPhone アプリ『子育てタウン』を公開したことをお知らせいたします。

今回は全国に先駆けて「芦屋市版」「横浜版」をリリースします。

アプリでは、郵便番号とお子さんの年齢を入力することで、地域と時期に合った情報通知を受け取れます。判りやすく定評のある「ユニバーサルメニュー®」により整理した行政サービス情報をはじめ、イベント情報、メールニュースなどが配信される予定です。

「芦屋市版」「横浜版」を皮切りに、Android アプリ（4 月）や、他自治体版（随時）の公開準備も進めて参ります。

### 【アプリ『子育てタウン』について】

- 保育に関する「子ども・子育て支援新制度」の施行に向け、子育てに関する行政サービスの情報ニーズは、自治体にも市民にも高まっています。
- アプリでは「子ども・子育て支援新制度」の他、児童手当などのもらえるお金、離乳食教室や健康診断といったイベントなど、妊娠・出産から未就学児の育児までの行政サービス情報を提供します。

- ・ アプリ特有の機能として、郵便番号とお子さんの年齢に応じた情報配信が可能です。予防接種など必要性の高いサービスの受け忘れや、育児における孤立「孤育て」の緩和といった、子育てにまつわる市民課題の解決へ向け、機能を拡充させていく予定です。
- ・ 現在AppStoreからダウンロード可能です。Androidアプリは4月公開に向け準備を進めています。
- ・ ※Android、Google play は、Google Inc.の登録商標または商標です。
- ・ ※iPhone は Apple Inc.の商標です。
- ・ ※App Store は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標または登録商標です。

#### ▼アプリアイコン



#### ▼芦屋市版画面イメージ



#### ▼横浜版画面イメージ



#### ▼行政メニューコンテンツ



#### 【『子育てタウン』のコンテンツについて】

- ・ 行政サービス情報は、自治体 Web サイトの標準メニュー体系「ユニバーサルメニュー®」に基づき整理。これにより市民にとって行政サービスが今以上に見つけやすくなり、自治体にとっては伝わりやすい形での情報提供が可能となります。
- ・ 行政サービスの記述には、「ユニバーサルメニュー®」の考え方に基づき、行政専門用語や難しい言葉をなるべく使わないよう配慮しています。これにより市民にとって行政サービスが今以上に、分かりやすく、利用しやすいものになる見込みです。(参考資料参照)
- ・ 他、行政サービス利用者のコエ（声）や、日々の育児に役立つコンテンツを提供し、サポート企業が持つ豊富な子育て関連コンテンツも拡充します。

（電子分野における官民連携事業「ePPP※」の実現）※e-Private Public Partnership

以下、参考資料（1枚）あり

## 参考資料

### 【アスコエパートナーズのユニバーサルメニュー関連事業について】

#### 【アスコエパートナーズの取組み：ユニバーサルメニューの普及について】

アスコエパートナーズは、様々な人が様々な場面で、それぞれの目的に応じて、それぞれに合った手段で行政サービス情報を活用できる生活を実現するため、「ユニバーサルメニュー<sup>®</sup>」を活用した様々なネット関連事業を展開しています。

特に ePPP（e-Private Public Partnership：ネット上の官民連携）としての取組みを軸に、官民の枠を越えた情報提供を進めています。

\*株式会社アスコエパートナーズ

<http://www.asukoepartners.co.jp/>

#### 【「ユニバーサルメニュー<sup>®</sup>」について】

ユニバーサルメニュー<sup>®</sup>とは、NPO 団体アスコエが開発し、一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会が運営している行政サービス向け標準メニュー体系です。

子育てや教育、就職、住まいなどに関する様々な行政サービスを、市民にわかりやすく提供し、また自治体にとってはサイト構築・運用の効率化を実現します。

子育てタウン導入自治体の他、すでに、東京都葛飾区、仙台市、福島市、経済産業省などで採用されています。

\* 「ユニバーサルメニュー」「Universal Menu」は登録商標です。

\*ユニバーサルメニューについて NPO 団体アスコエ

<http://www.asukoe.org/>

\*一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会

<http://universalmenu.org/>

### 【『子育てタウンプロジェクト』について】

- ・ 紙から Web への流れが進む中、自治体の広報では「紙も Web も」という対応を続けざるを得なくなっています。そこで子育てタウンでは、出産時に重要な役割をもつ母子健康手帳などの「紙媒体」と、現在の子育て世代に身近な「Web 媒体」を接続。当社『メディアブリッジ』(特許出願中) 機能を活用。PC からスマートフォンへのマルチデバイス化も睨んだ、メディアを越えた市民への情報発信を実現しました。
- ・ 現在、Web サイト「神戸市ママフレ」を始めとする行政情報発信ツールの展開により、人口の 20%をカバーする 90 の自治体の市民に、行政サービスの情報源として支持されています。

\* 「子育てタウン」 参加自治体一覧

<http://www.asukoepartners.co.jp/service/eppp.html#kosodatetown>